

国立国会図書館

買飴紙鳶野弄話 : 2巻 207-500

207
500



ガラス使用

買紙野弄

野

弄話

紙葉の製既、唐宗より有る。本朝の昔、産紙、
尋玩す。和名、是を師芳之と名け、俗にたしひて、
鱈、志谷の松わく、奴、一文、号、鳥、風、中、日、抄、氏、
挑、灯、風、中、暗、夜、揚、手、坊、常、念、佛、の、存、なく、
神、紙、志、結、紙、衣、の、音、あり、半、環、の、糸、は、長、手、の、二、輪、の、練、乃、
昔、おの、凡、風、草、は、屋、子、風、も、い、天、女、の、音、染、く、と、う、ご、ら、る、
詩、白、風、中、暗、夜、揚、手、坊、常、念、佛、の、存、なく、
乃、者、草、紙、衣、多、と、製、し、志、と、勸、懲、の、免、目、と、打、く、
遂、に、君、子、の、徳、風、紙、候、し、た、の、め、し、

寛政十三年辛酉上春 江戸曲亭子誌



買紙野弄











207
500

買紙

庚申の夏居とド
昔燕の栖を借りて
曲亭と申し書を著
や号く後園せし
寛の夜雨をひき
お新しき傳と
のたやとたたり

お賢翁の夏の月

此書脱稿之日新宅既成故哉
移徙賀章以補卷末之餘紙

曲亭主人 馬琴

曲亭馬琴作

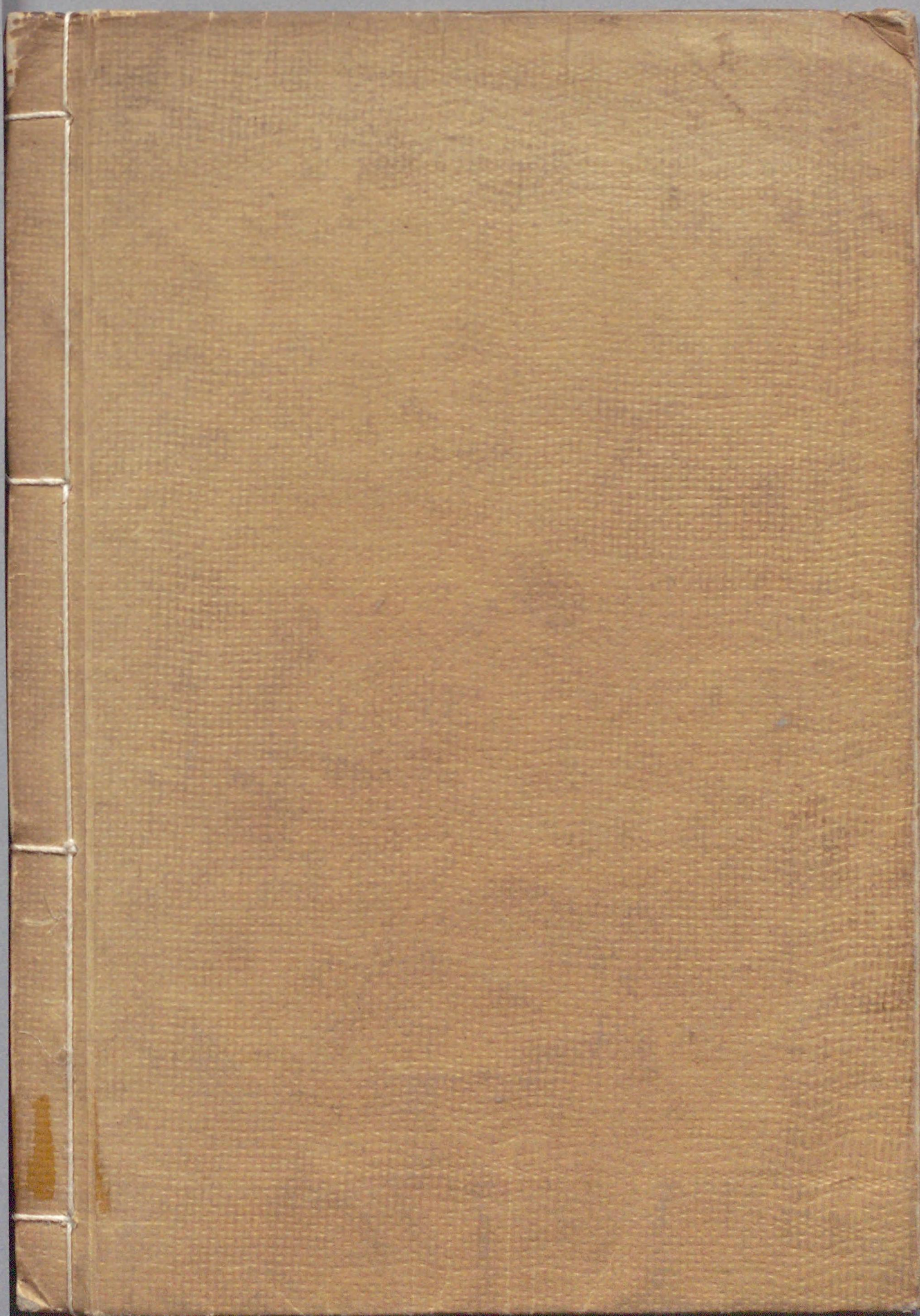


此書の脱稿之日新宅既成故哉
移徙賀章以補卷末之餘紙





国立国会図書館 買飴紙鳶野弄話 : 2巻 207-500



ガラス使用

